中3 公民 問題（人権と政治） 選ぶ（20問） 版Mの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 政治に参加する権利を（　　）という　ア
ア 参政権　イ 国庫支出金　ウ 普通選挙

(2) 1948年に国連で採択された人権の基準が（　　）だ　イ
ア 司法権の独立　イ 世界人権宣言　ウ 特別会

(3) 『社会契約論』で人民主権をとなえたのは（　　）である　ア
ア ルソー　イ 検察官　ウ 弁護人

(4) 良好な環境の中で生活する権利を（　　）という　ア
ア 環境権　イ 条例　ウ 国民投票

(5) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である　ア
ア 象徴　イ 一票の格差　ウ 三審制

(6) 憲法改正の発議には各議院の総議員の（　　）以上の賛成が要る　イ
ア 4分の3　イ 3分の2　ウ 過半数

(7) 憲法は国の（　　）で、反する法律は効力を持たない　イ
ア 直接請求権　イ 最高法規　ウ 知る権利

(8) 内閣の大臣が全員そろって職をやめることを（　　）という　ア
ア 総辞職　イ 知る権利　ウ 秘密選挙

(9) 第二審の判決に不服なとき、さらに上に訴えることを（　　）という　イ
ア 控訴　イ 上告　ウ 起訴

(10) 重大な刑事事件の裁判に、くじで選ばれて参加する国民が（　　）だ　ア
ア 裁判員　イ 検察官　ウ 弁護人

(11) 総選挙の日から30日以内に召集される国会を（　　）という　イ
ア 臨時会　イ 特別会　ウ 常会

(12) 罪を犯した疑いのある人を裁判所に訴えるのは（　　）である　イ
ア 弁護人　イ 検察官　ウ 裁判員

(13) 裁判官がほかの権力の干渉を受けないことを（　　）という　ウ
ア 知る権利　イ 国事行為　ウ 司法権の独立

(14) 法律などが憲法に反していないかを判断する権限が（　　）だ　ア
ア 違憲審査権　イ 公共の福祉　ウ 環境権

(15) 地方公共団体が借金のために発行するのが（　　）である　イ
ア 国事行為　イ 地方債　ウ 非核三原則

(16) 住民税など地方公共団体が集める税を（　　）という　イ
ア 地方交付税交付金　イ 地方税　ウ 国庫支出金

(17) 選挙区によって一票の価値に差が出ることを（　　）という　ウ
ア 憲法の番人　イ 唯一の立法機関　ウ 一票の格差

(18) 地域の重要な問題について住民が直接意思を示すのが（　　）だ　ア
ア 住民投票　イ 自由権　ウ 刑事裁判

(19) 内閣を組織して政権を担当する政党を（　　）という　ア
ア 与党　イ 野党　ウ 無所属

(20) ブライスは、地方自治は（　　）であると述べた　イ
ア 総辞職　イ 民主主義の学校　ウ 国民主権